

第 78 回 科学技術部会	資料 1 - 3
平成 25 年 7 月 12 日	

厚生労働科学研究費補助金 研究事業の概要

(平成 24 年度報告書)

平成 25 年〇月

厚生労働省

厚生労働科学研究費補助金研究事業の概要（平成24年度報告書）

厚生労働科学研究費補助金研究事業の概要

1. 厚生労働科学研究費補助金制度の概要	1
2. 申請課題の評価	9
3. その他の取組事項	12
4. 申請と採択の状況	13
5. 厚生労働科学研究の推進事業	13
6. 公表に関する取組	14
（参考資料）	15

厚生労働科学研究費補助金研究事業の概要

1. 厚生労働科学研究費補助金制度の概要

1) 研究費の目的

厚生労働科学研究費補助金は、「厚生労働科学研究の振興を促し、もって、国民の保健医療、福祉、生活衛生、労働安全衛生等に関し、行政施策の科学的な推進を確保し、技術水準の向上を図ること」を目的とし、独創的又は先駆的な研究や社会的要請の強い諸問題に関する研究について競争的な研究環境の形成を行いつつ、厚生労働科学研究の振興を一層推進するものである。

厚生労働科学研究は、研究及びエビデンスの結果を施策に反映させ、また施策の成果をエビデンスとして把握し、国民の健康・安全確保を推進することを目指して実施されている。(図1参照)



図1. 厚生労働科学研究と施策の関連性

2) 厚生労働科学研究費の経緯

厚生科学研究費補助金制度は昭和 26 年度に創設された。昭和 26 年度に厚生行政科学研究費、昭和 36 年度に医療研究費、昭和 59 年度に対がん 10 ヶ年総合戦略経費、昭和 62 年度エイズ調査研究費、平成 10 年度に厚生科学研究費補助金取扱規程、取扱細則決定などの制度の整備を経て、平成 14 年度から厚生労働科学研究費補助金に改称した。

3) 厚生労働科学研究の 5 分野

厚生労働科学研究費補助金の研究事業は、Ⅰ. 行政政策研究分野、Ⅱ. 厚生科学基盤研究分野、Ⅲ. 疾病・障害対策研究分野、Ⅳ. 健康安全確保総合研究分野、Ⅴ. 健康長寿社会実現のためのライフ・イノベーションプロジェクトの 5 分野に大別される。

なお、健康長寿社会実現のためのライフ・イノベーションプロジェクトは、難病・がん・肝炎・精神・再生医療・早期・探索的臨床・国際水準臨床の 7 つの研究分野における実用化研究事業から構成される。

各分野の予算額の割合は、平成 24 年度予算においては、図 2-1 に示すように、行政政策研究分野が約 2%、厚生科学基盤研究分野が約 21%、疾病・障害対策研究分野が 52%、健康安全確保総合研究分野が約 9%、健康長寿社会実現のためのライフ・イノベーションプロジェクトが約 16%を占めていた。

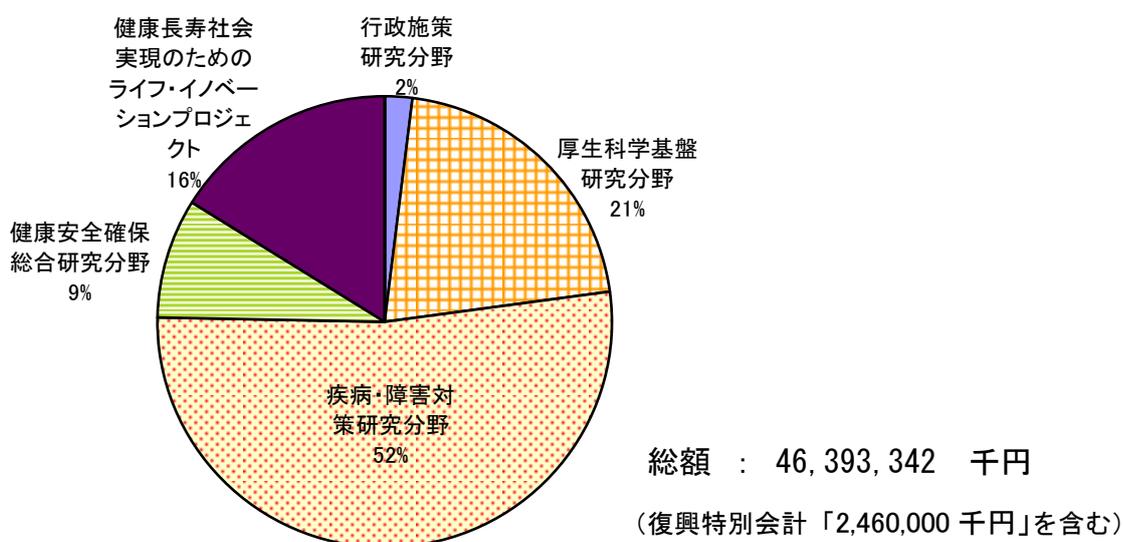
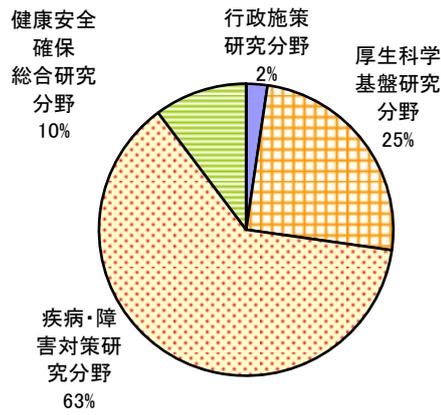


図2-1. 分野別予算額の割合(平成24年度予算)

なお、平成 20 年度以降の予算額の割合の推移は、図 2-2 に示すとおりである。

平成 24 年度

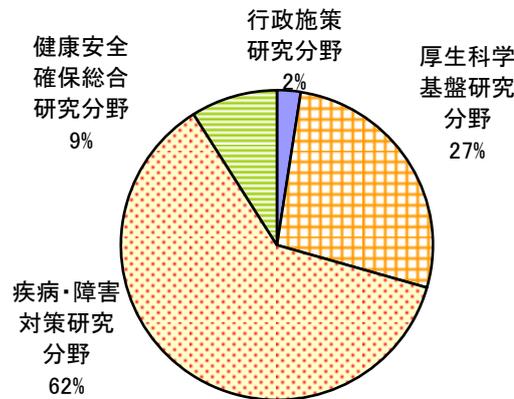
38,913,342 千円



比較のため、「健康長寿社会実現のためライフ・イノベーションプロジェクト」を除く予算額及び割合を示した。

平成 23 年度

38,127,878 千円

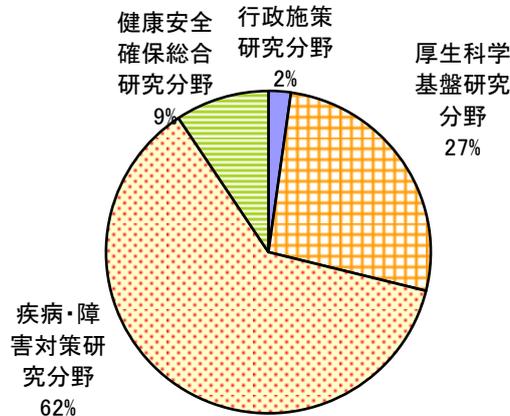


比較のため、「健康長寿社会実現のためライフ・イノベーションプロジェクト」を除く予算額及び割合を示した。

平成 22 年度

総額 :

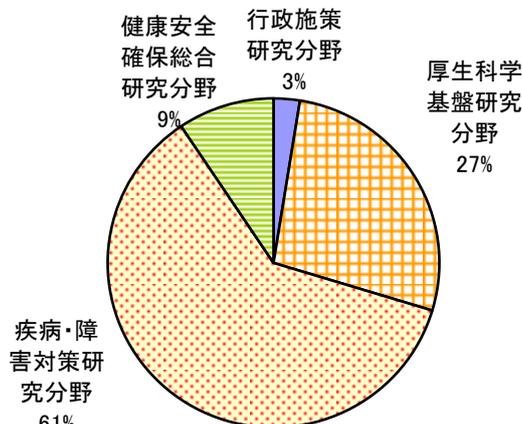
47,202,136 千円



平成 21 年度

総額 :

48,352,717 千円



4) 研究の課題設定と

図 2-2. 分野別予算額の割合の推移

平成 24 年度の厚生労働科学研究費補助金制度では、14 の研究事業において、それぞれの研究事業ごとに、国民の健康、福祉、労働面の課題を解決する目的志向型の研究課題設定を行い、その上で、国内の試験研究機関等（国公立大学、国公立・民間研究機関等）に属する研究者、又は法人を対象として、原則として公募により研究課題を採択した。

5) 予算額及び採択件数の推移等

厚生労働科学研究費補助金予算額（推進事業費及び復興特別会計を含む）は、厚生労働省の科学技術関係予算のほぼ 4 割を占め、平成 24 年度予算は 463 億円、平成 14 年以降毎年 1,400 課題程度の研究を実施しており、平成 24 年度は 1,462 課題の研究を実施した。

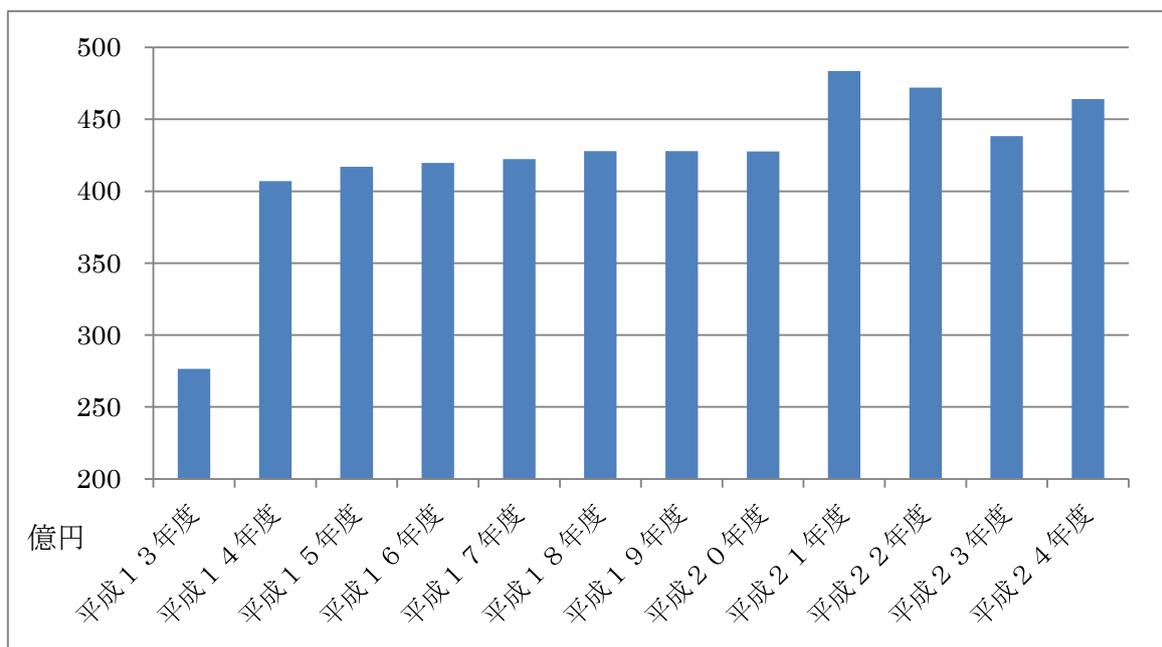


図 3 - 1 予算額の推移 (平成 24 年度は復興特別会計を含む)

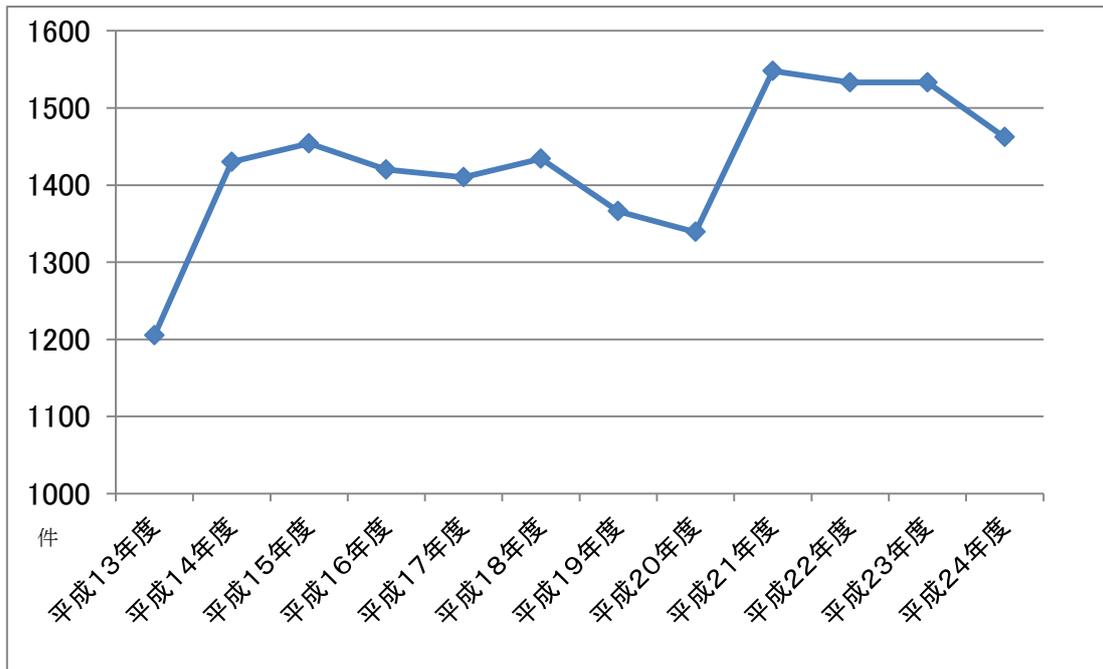


図3-2 採択件数の推移 (平成24年度は復興特別会計を含む)

6) 各研究事業の予算額に占める構成割合

厚生労働科学研究の予算額 463 億円 (推進事業費及び復興特別会計を含む) における各研究事業の占める割合は図4のとおりである。

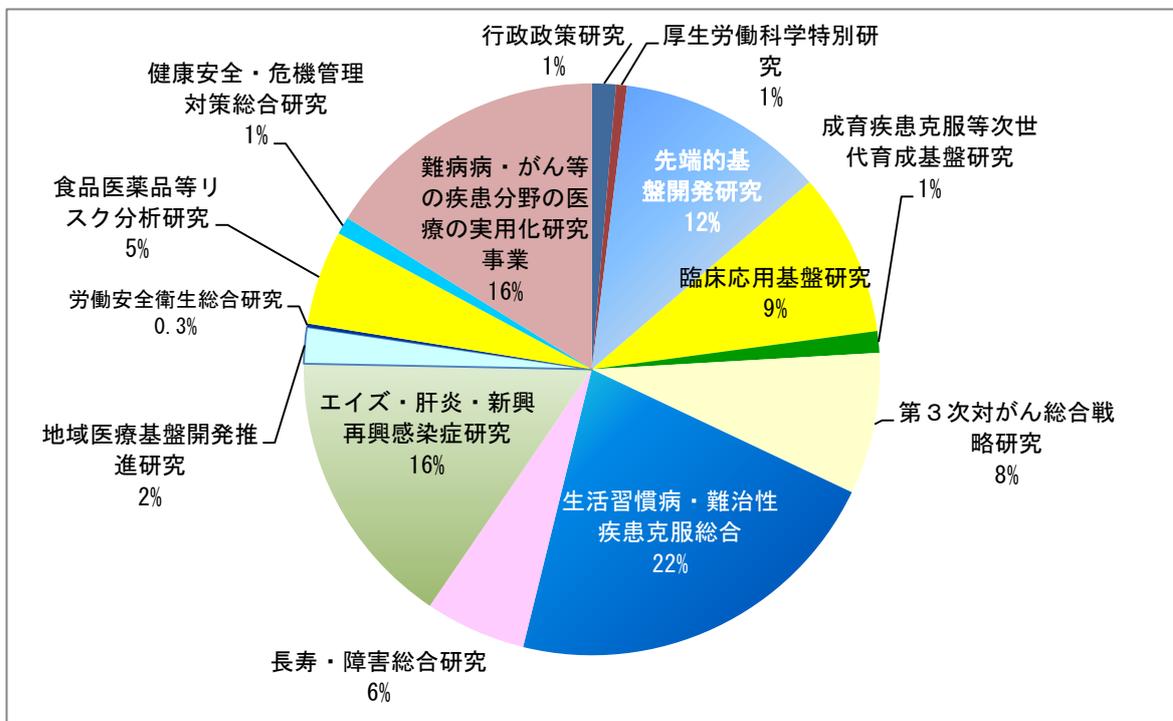


図4 各研究事業の当初予算額の割合 (平成24年度)

7) 研究費金額階層毎の研究費予算全体に占める割合、採択数等

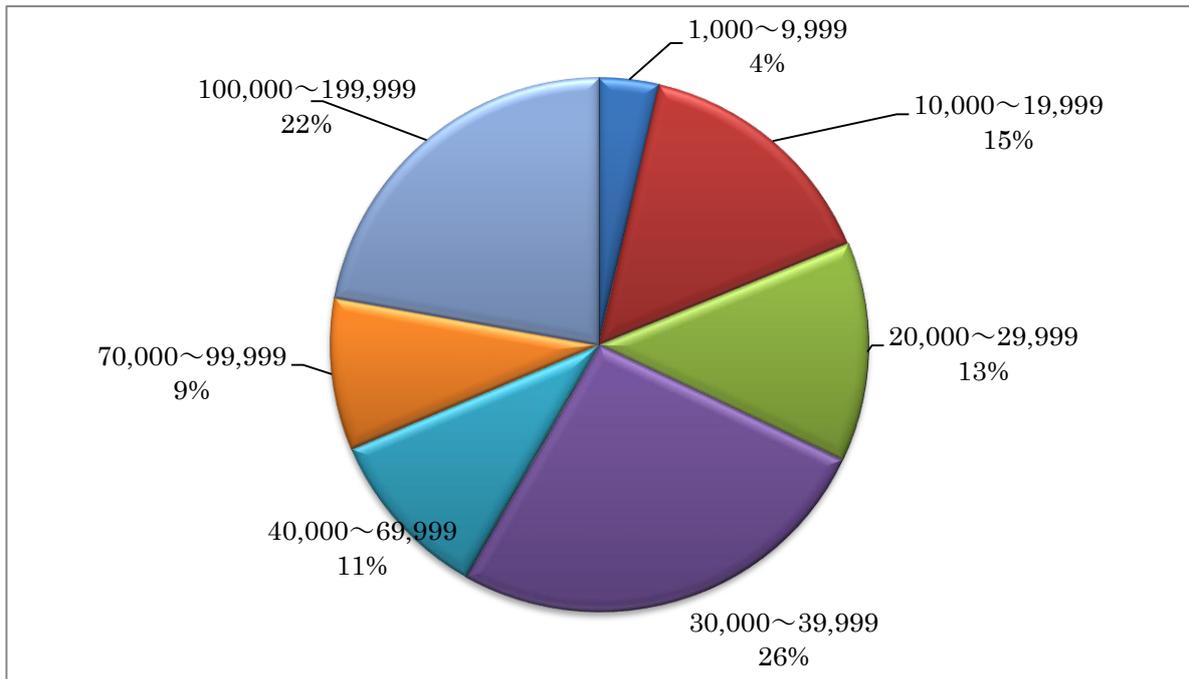
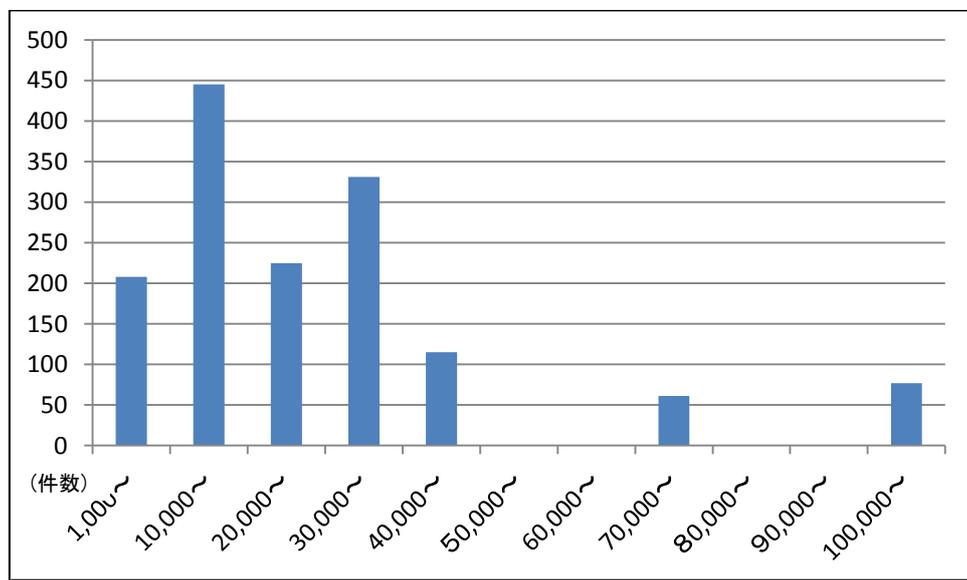


図5 各金額階層の研究費全体に占める割合（金額ベース）（単位：千円）



(単位：千円)

図6 研究費額階層毎の平成24年度採択課題数

注：図5，図6ともに直接研究費を集計

予算に占める割合は、10,000千円台から30,000千円台までが5割以上を占め

(図5)、課題の採択数では、10,000千円台から40,000千円台までの課題の採択数が約8割を占める(図6)。

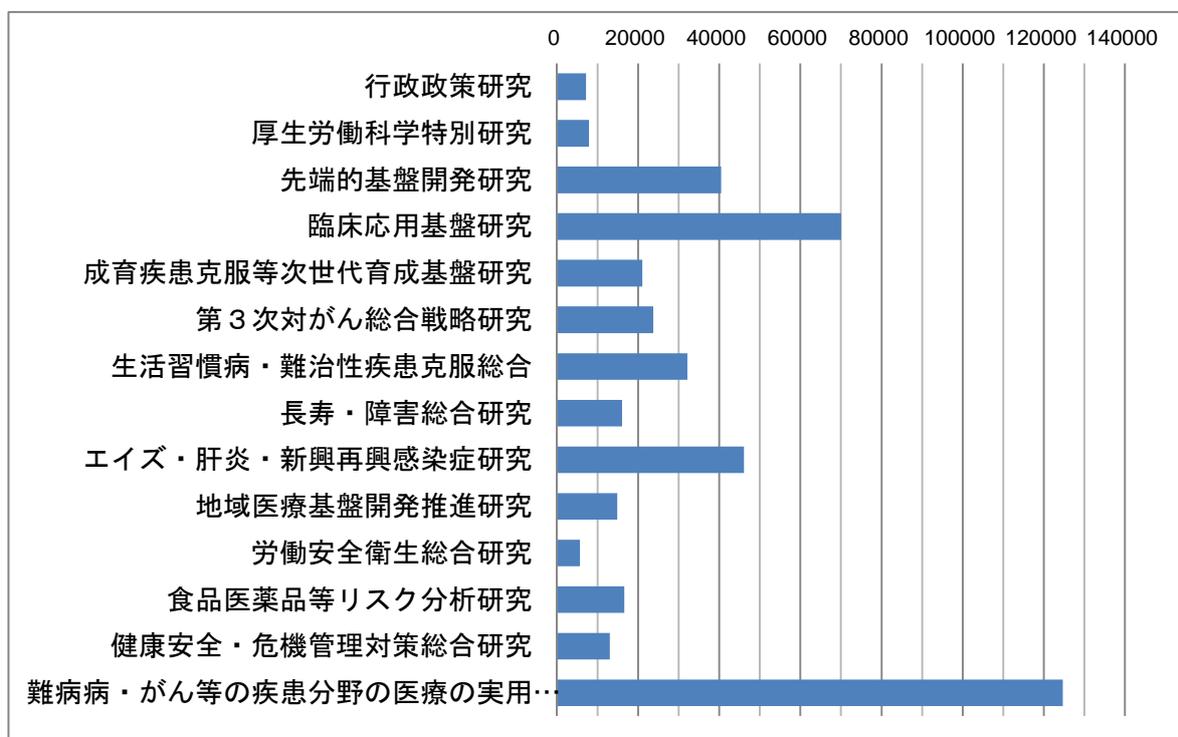


図7 研究事業ごとの1課題あたり平均研究費額(直接研究費)(千円)

平成24年度の1課題毎の平均額は、研究事業毎に異なっており、図7に示される配分となっている。

平成24年度の厚生労働科学研究費の研究課題1課題当たりの研究費額は平均31,732千円(間接経費及び復興特別会計を含む)である。(8頁参照)

平成 24 年度厚生労働科学研究費補助金申請・採択結果一覧表
復興特別会計を含む（部会調べ）

(単位：円)

区 分	申 請						採 択						
	新 規 分		継 続 分		件 数	金 額 (単位:円)	新 規 分		継 続 分		件 数	金 額 (単位:円)	1課題あたりの平均額
	件 数	金 額 (単位:円)	件 数	金 額 (単位:円)			件 数	金 額 (単位:円)	件 数	金 額 (単位:円)			
政策科学総合研究	52	318,353,000	29	193,644,000	81	511,997,000	21	150,274,000	29	148,330,000	50	298,604,000	5,972.080
地球規模保健課題推進研究	57	406,480,000	9	135,500,000	66	541,980,000	28	190,629,000	9	117,075,000	37	307,704,000	8,316.324
厚生労働科学特別研究	36	305,184,000	0	0	36	305,184,000	36	295,007,000	0	0	36	295,007,000	8,194.639
再生医療実用化研究	27	719,627,000	10	339,689,000	37	1,059,316,000	9	244,100,000	10	316,559,000	19	560,659,000	29,508.368
創薬基盤推進研究	124	2,971,490,000	68	2,899,318,000	192	5,870,808,000	18	868,927,000	68	2,822,774,000	86	3,691,701,000	42,926.756
医療機器開発推進研究	129	3,764,716,000	18	917,588,000	147	4,682,304,000	11	325,750,000	18	901,205,000	29	1,226,955,000	42,308.793
医療技術実用化総合研究	108	4,882,483,000	25	1,441,346,000	133	6,323,829,000	36	2,750,308,000	25	1,378,166,000	61	4,128,474,000	67,679.902
成育疾患克服等次世代育成基盤研究	37	322,763,920	15	282,650,000	52	605,413,920	12	286,580,000	15	274,230,000	27	560,810,000	20,770.741
第3次対がん総合戦略研究	158	2,981,746,000	58	1,926,559,000	216	4,908,305,000	20	361,641,000	58	1,750,363,000	78	2,112,004,000	27,076.974
がん臨床研究	125	2,456,762,000	63	1,132,600,000	188	3,589,362,000	15	229,192,000	63	1,108,400,000	78	1,337,592,000	17,148.615
循環器疾患等生活習慣病対策総合研究	117	1,081,764,000	40	931,550,000	157	2,013,314,000	26	251,076,000	40	731,407,000	66	982,483,000	14,886.106
難治性疾患等克服研究	231	11,570,694,000	137	5,325,211,000	368	16,895,905,000	104	4,712,935,000	137	3,968,010,000	241	8,680,945,000	36,020.519
慢性の痛み対策研究	0	0	7	112,677,000	7	112,677,000	0	0	7	112,677,000	7	112,677,000	16,096.714
長寿科学総合研究	80	1,619,448,000	14	575,541,000	94	2,194,990,000	10	205,950,000	14	307,514,000	24	513,464,000	21,394.333
認知症対策総合研究	33	555,222,000	12	533,042,000	45	1,088,264,000	4	56,176,000	12	246,229,000	16	302,405,000	18,900.313
障害者対策総合研究	188	4,150,977,000	75	1,580,707,000	263	5,731,684,000	48	802,020,000	76	941,091,000	124	1,743,111,000	14,057.347
新型インフルエンザ等新興・再興感染症研究	62	1,402,112,000	51	1,748,263,000	113	3,150,375,000	21	634,395,000	50	1,327,935,000	71	1,962,330,000	27,638.451
エイズ対策研究	46	3,598,725,000	14	661,500,000	60	4,260,225,000	18	557,617,000	14	460,993,000	32	1,018,610,000	31,831.563
肝炎等克服緊急対策研究	47	1,679,733,000	26	1,156,824,000	73	2,836,557,000	13	422,200,000	26	852,088,000	39	1,274,288,000	32,674.051
B型肝炎創薬実用化等研究	28	4,911,200,000	0	0	28	4,911,200,000	17	2,800,000,000	0	0	17	2,800,000,000	164,705.882
地域医療基盤開発推進研究	139	1,476,677,000	7	84,200,000	146	1,560,877,000	57	878,149,000	7	80,060,000	64	958,209,000	14,972.016
労働安全衛生総合研究	20	116,916,000	12	86,752,000	32	203,668,000	6	29,494,000	10	61,212,000	16	90,706,000	5,669.125
食品の安全確保推進研究経費	38	731,621,000	33	640,721,000	71	1,372,342,000	23	549,801,000	32	541,254,000	55	1,091,055,000	19,837.364
医薬品・医療機器等レギュラトリーサイエンス総合研究	53	480,600,000	33	254,983,000	86	735,583,000	36	405,486,000	33	278,827,000	69	684,313,000	9,917.580
化学物質リスク研究	34	634,979,000	15	486,814,000	49	1,121,793,000	10	227,511,000	15	484,439,000	25	711,950,000	28,478.000
健康安全・危機管理対策総合研究	25	389,409,000	25	340,950,000	50	730,359,000	11	249,783,000	24	197,034,000	35	446,817,000	12,766.200
難病・がん等の疾患分野の医療の実用化研究	60	7,554,481,000	45	5,482,498,000	105	13,036,979,000	15	2,742,700,000	45	4,825,600,000	60	7,568,300,000	126,138.333
合 計	2,054	61,084,163,920	841	29,271,127,000	2,895	90,355,290,920	625	21,227,701,000	837	24,233,472,000	1,462	45,461,173,000	31,095.194

2. 申請課題の評価

1) 公募課題の決定手順、決定について

公募課題については、各研究事業の評価委員会において課題の検討を行い、その意見を基に、各研究事業を所管する部局の科学技術調整官が厚生科学課（プログラムオフィサーを含む）と調整の上、課題の選定を行い、厚生科学審議会科学技術部会において審議、決定する。公募課題は、行政施策の科学的な推進、技術水準の向上のために必要性の高いものについて検討することとしている。

2) 研究課題の評価

厚生労働科学研究費補助金の評価は、「厚生労働省の科学研究開発評価に係る指針」、「厚生労働科学研究費実施要項」に基づき行われる。

研究の透明性の確保と活性化及び公正な執行を図ることを目的とし、研究課題ごとに、事前評価委員会、中間・事後評価委員会を設置している（委員：10～15名程度）。なお、評価委員名簿は、ホームページ上で公開している。

提出された研究開発課題は、各研究事業の評価委員会において、専門家により、専門的・学術的観点と行政的観点から評価を行っている。

また、書面審査を基本とし、各評価委員会の判断によりヒアリングを実施している。（図8参照）

3) 評価の観点

それぞれの研究事業の評価委員会において、次に掲げる観点から評点を付け、評価を行っている。

3-1) 事前評価

1. 専門的・学術的観点からの評価

- ①研究の厚生労働科学分野における重要性
- ②研究の厚生労働科学分野における発展性
- ③研究の独創性・新規性
- ④研究目標の実現性・効率性

- ⑤研究者の資質、施設の能力
- 2. 行政的観点からの評価
 - ①政策等への活用
 - ②行政的緊急性
- 3. 効率的・効果的な運営の確保の観点からの評価
- 4. 総合的に勘案すべき事項
 - ①研究の倫理性（倫理指針への適合等）
 - ②エフォート等
 - ③研究実績の少ない者（若手等）への配慮
 - ④研究の背景、目的、構想、研究体制及び展望等

3－2）中間評価

- 1. 専門的・学術的観点からの評価
 - ①研究計画の達成度
 - ②今後の研究計画の妥当性・効率性
 - ③研究継続能力
- 2. 行政的観点からの評価
- 3. 効率的・効果的な運営の確保の観点からの評価
- 4. 総合的に勘案すべき事項
 - ①研究の倫理性（倫理指針への適合等）
 - ②今後の展望等

3－3）事後評価

- 1. 専門的・学術的観点からの評価
 - ①研究目的の達成度（成果）
 - ②研究成果の学術的・国際的・社会的意義
 - ③研究成果の発展性
 - ④研究内容の効率性
- 2. 行政的観点からの評価
- 3. 効率的・効果的な運営の確保の観点からの評価

4. 国民への説明・普及の努力
5. 専門学術雑誌への発表、特許の出願状況等について
6. 今後の展望

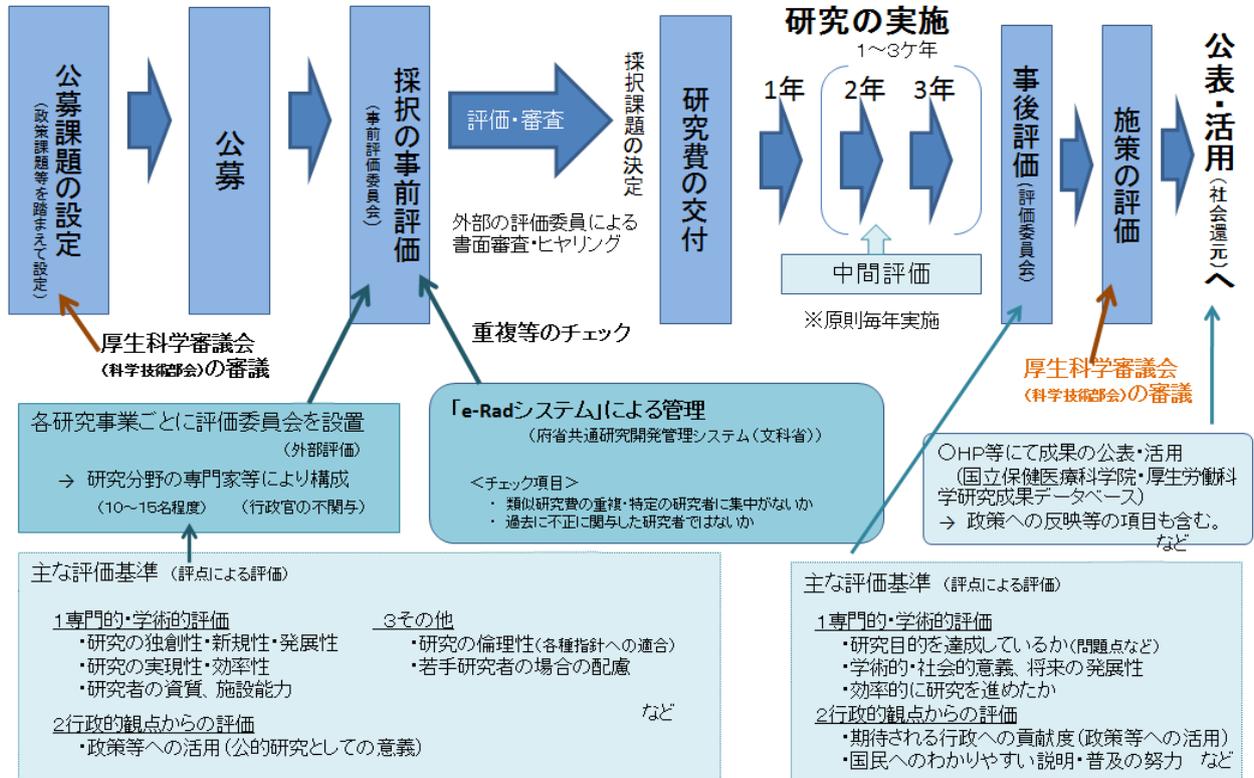


図 8 厚生労働科学研究費の評価システム

3. その他の取組事項

1) 倫理指針の遵守等

各府省や学会の定める倫理指針に適合しているか、又は倫理審査委員会の審査を受ける予定であるかを確認する等により、研究の倫理性について検討している。

なお、医学研究に係る厚生労働省関連の指針については、ホームページで公開している。

2) 被評価者に評価結果を通知（平成 10 年以降）

3) 若手研究者への配慮

研究の評価にあたっては、これまで研究実績の少ない者（若手研究者等）についても、研究内容や計画に重点を置いて的確に評価し、研究遂行能力を勘案した上で、研究開発の機会が与えられるように配慮するよう指針で定めている。一部の研究事業において若手研究者（当該年度 4 月 1 日現在で満 39 歳以下[※]）を対象とした枠を設定している。

※ 平成 21 年度公募より、当該年度 4 月 1 日現在で満 39 歳以下とした。

4) 間接経費の計上

平成 24 年度に新規採択される課題に関する間接経費は、直接経費の額を問わず、30%を限度に希望することができる。なお、研究代表者が国立試験研究機関に所属する場合には支給の対象外となっている。

・平成 24 年度（実績）：76 億円

5) 大学院博士課程学生への支援

研究者を対象とした制度であり、大学院生への支援措置はないが、実験補助等に対する賃金を支払うことは可能としている。

4. 申請と採択の状況

平成 24 年度実績では、課題の採択率（新規、継続合わせて）は、約 50.5%となっている。（8 頁表参照）

新規課題	応募	2054 件	採択	625 件	（採択率 30.4%）
継続課題	応募	841 件	採択	837 件	（採択率 99.5%）

5. 厚生労働科学研究の推進事業

1) 外国人研究者招聘事業

当該分野で優れた研究を行っている外国人研究者を招聘し、海外との研究協力を推進している。

2) 外国への日本人研究者派遣事業

国内の若手日本人研究者を外国の研究機関及び大学等に派遣し、当該研究課題に関する研究を実施することにより、わが国における当該研究の推進を図っている。

3) リサーチレジデント事業（若手研究者育成活用事業）

主任又は分担研究者の所属する研究機関に当該研究課題に関する研究に専念する若手研究者を一定期間（原則 1 年、最長 3 年まで延長）派遣し、当該研究の推進を図っている。将来のわが国の研究の中核となる人材を育成するための事業を行っている。

4) その他

研究成果発表会や、研究事業毎のパンフレット作成等を行っている。

6. 公表に関する取組

1) 研究事業に関連する情報の公表

厚生労働省ホームページ上で、次の事項を公開している。

- ・ 事業概要、募集要項、評価指針
- ・ 評価委員会委員名簿
- ・ 採択研究課題名、研究代表者、交付金額

2) 研究成果の公表

研究報告書を厚生労働省図書館、国会図書館、国立保健医療科学院等に配布し、保管・公表するほか、国立保健医療科学院ホームページ上で、研究課題、研究者名、研究成果（報告書本文等）を含み、検索も可能な厚生科学研究成果データベースを公開しており、毎月約2万件程度のアクセスがある（図9）。

The screenshot displays the '厚生労働科学研究成果データベース' (MHLW Grants System) website. The header includes the title and 'MHLW GRANTS SYSTEM'. The main content area features a large green button labeled '閲覧システム' (View System) with a red arrow pointing to it and the instruction '↑このボタンをクリックしてください。' (Click this button). Below this are three green leaf icons with labels: '研究分野一覧' (Research Field List), '担当課情報' (Responsible Office Information), and '研究事業変遷表' (Research Project Change Table). A section titled '初めの方へ' (For New Users) contains three links: '▶ 本データベースについて' (About this database), '▶ 利用規約について' (About terms of use), and '▶ ご利用環境について' (About the usage environment). On the right, an 'お知らせ' (Notice) section provides contact information: 'お問合せ先' (Contact Information), '※お問合せ時間：9:30～17:00(平日)' (Contact hours: 9:30-17:00 on weekdays), '国立保健医療科学院 図書館サービス室' (National Institute of Health and Nutrition Library Service Room), '担当：厚労省 GRANTS SYSTEM 係' (In charge: MHLW GRANTS SYSTEM staff), 'TEL：048-458-6211', 'FAX：048-469-0326', 'E-mail: libweb@niph.go.jp', and '平成17年5月9日から 974797 人目です。' (From May 9, 2005, 974,797th person).

図9. 厚生労働科学研究成果データベース

各研究事業の平成24年度予算額、採択件数等

研究分野	研究事業	研究領域	平成24年度 予算額(千円)	申請件数 (件)	採択件数 (件)
I. 行政政策	1.行政政策	施策科学総合	294,604	81	50
		地球規模保険課題推進	329,322	66	37
	2.厚生科学課特別研究		283,415	36	36
II. 厚生科学基盤	3.先端的基盤 開発	再生医療実用化	599,659	37	19
		創薬基盤推進	3,595,674	192	86
		医療機器開発推進	1,226,955	147	29
	4.臨床応用基盤	医療技術実用化総合	4,273,801	133	61
III. 疾病・障害対策	5.成育成疾患克服等次世代成育基盤		567,928	43	27
	6.第3次対がん 総合戦略	第3次対がん総合戦略	30,707,788	404	156
		がん臨床			
	7.生活習慣病・ 難治性疾患克服 総合	循環器疾患・糖尿病等生活習慣病対策総合	991,664	157	66
		腎疾患対策	192,516	9	9
		免疫アレルギー疾患等予防・治療	743,429	96	44
		慢性の痛み対策	112,677	7	7
		難治性疾患克服	8,056,079	263	188
	8.長寿・障害総合	長寿科学総合	591,967	94	24
		認知症対策総合	302,364	45	16
		障害者対策総合	1,743,111	263	124
	9.感染症対策 総合	エイズ対策	1,252,903	60	32
		肝炎等克服緊急対策	1,289,118	73	39
新型インフルエンザ等新興・再興感染症		1,992,130	117	71	
B型肝炎創薬実用化等研究事業		2,800,000	27	17	
IV. 健康安全確保総合	10. 地域医療基盤開発推進		953,209	146	64
	11. 労働安全衛生総合		90,706	32	16
	12.食品医薬品 等リスク分析	食品の安全確保推進	1,084,817	71	55
		医薬品・医療機器等レギュラトリーサイエンス 総合	696,383	87	69
		化学物質リスク	711,950	48	25
13. 健康安全・危機管理対策総合		455,862	50	35	
V. 健康長寿社会実現 のためのライフ・イノベー ションプロジェクト	14.難病・がん 等の疾患分野 の医療の実用 化研究事業	難病関係研究分野	2,000,000	15	15
		がん関係研究分野	2,860,000	59	20
		肝炎関係研究分野	450,000	12	12
		精神疾患関係研究分野	167,000	2	2
		再生医療関係研究分野	910,000	1	1
		早期・探索的臨床試験分野	693,000	5	5
		国際水準臨床研究分野	500,000	5	5

注)「指定研究」を含む

各研究事業の平成 24 年度終了課題の論文数、学会発表件数等

研究分野	研究事業	研究領域	原著論文(件)		その他論文(件)		研究費1000万円当たりの原著論文数	学会発表(件)		特許等(件)	その他(件)	
			和文	英文等	和文	英文等		国内	国際		出願・取得	施策に反映
I.	1	施策科学総合	75	133	61	0	7.1	197	107	0	14	39
		地球規模保険課題推進	38	269	119	43	9.3	317	164	3	1	17
	2	厚生科学課特別研究	13	29	37	0	1.5	41	18	0	10	13
II.	3	再生医療実用化	1	6	5	0	0.1	40	13	3	0	0
		創薬基盤推進	40	539	155	78	1.6	910	463	38	7	43
		医療機器開発推進	2	80	20	8	0.7	68	37	18	0	2
	4	医療技術実用化総合	143	298	81	9	1.0	314	199	8	0	30
III.	5	成育成疾患克服等次世代育成基盤	80	447	265	10	9.3	779	200	2	13	52
	6	第3次対がん総合戦略	420	1,395	327	50	0.6	2,109	533	5	38	183
		がん臨床										
	7	循環器疾患・糖尿病等生活習慣病対策総合	55	324	416	52	3.8	479	177	0	6	16
		腎疾患対策	15	18	1	0	1.7	2	0	0	0	0
		免疫アレルギー疾患等予防・治療	121	617	455	38	9.9	546	386	18	0	14
		慢性の痛み対策	5	52	126	9	5.1	160	38	6	0	7
		難治性疾患克服	267	1,337	650	276	2.0	1,387	637	39	9	110
	8	長寿科学総合	77	433	508	1	8.6	849	212	3	2	87
		認知症対策総合	55	247	2	10	10.0	240	64	0	3	22
		障害者対策総合	231	341	412	18	3.3	1251	310	49	7	356
	9	エイズ対策	44	495	157	21	4.3	1052	173	8	3	225
		肝炎等克服緊急対策	57	1442	162	8	11.6	665	800	25	4	22
新型インフルエンザ等新興・再興感染症		153	891	512	81	5.3	1440	560	5	23	16	
IV.	10.	地域医療基盤開発推進	91	86	21	7	0.6	158	15	0	3	15
	11.	労働安全衛生総合	9	1	7	3	0.1	40	30	0	0	6
	12.	食品の安全確保推進	45	127	63	1	19.0	290	125	2	1	6
		医薬品・医療機器等レギュラトリーサイエンス総合	172	336	159	15	4.7	456	151	14	9	53
		化学物質リスク	11	89	4	25	1.4	384	124	1	0	0
	13.	健康安全・危機管理対策総合	50	81	52	1	1.8	249	100	0	28	51
V.	14	再生医療関係研究分野事業	5	122	0	0	1.4	76	44	6	0	0

(注) 各担当課による6月21日時点での集計

研究の終了直後であり、「論文数」、「学会発表件数」、「特許出願・取得」、「施策に反映」等については、今後増える可能性が高いこと、分野ごとに論文となる内容に大きな違いがあること、さらに研究課題ごとに研究班の規模等に差異があることなども考慮する必要がある。